

(2) 麦

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

者の氏名 } 印

--	--	--	--

小麦については、パン・中華麺用とそれ以外を分けて記入します。

作付期が異なるものは、分けて記入します。

保険期間の年分の税申告において、収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に計上する分の割合を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の収穫に係る作付面積 ①×②	保険期間開始前の事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に収穫する割合 ②		事故の発生	事故発生の通知	
種類	品目	用途								
麦類	小麦	数量払対象 (パン・中華麺用以外)	400.25a	H30.9	H31.7	100%	400.25a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
麦類	小麦	数量払対象 (パン・中華麺用以外)	50.00a	H30.9	H31.7	100%	50.00a	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
麦類	小麦	数量払対象 (パン・中華麺用)	70.7a	H31.4	H31.8	100%	70.7a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
麦類	小麦	数量払対象 (パン・中華麺用以外)	450.30a	H31.9	H32.7	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

--

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

保険期間中に作付けされるものは、収穫期が翌年であっても記入します。

保険期間開始前に事故が発生している場合は、他と分けて記入し、「事故の発生」欄の口に✓を付けます。また、事故発生の通知をしている場合は「事故発生の通知」欄の口に✓を付けます。

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

<input type="checkbox"/> 認定農業者を希望する	<input type="checkbox"/> 認定就農者を希望する
-------------------------------------	-------------------------------------

【参考情報】

<input type="checkbox"/> GAPの取組

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

(3) 野菜

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

申請者 住所
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 印

加入者管理コード

保険期間の年分の税申告において、
収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に
計上する分の割合を記入します。

(1) 保険期間の営農計画

① 農産物及び畜産物の営農計画

【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定 面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
種類	品目	用途								
野菜	キャベツ		210.50a	H30.9~H30.12	H30.12~H31.5	82%	172.61a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
野菜	キャベツ		90.30a	H31.10~H31.12	H32.3~H32.5	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

保険期間中に作付けされるものは、
収穫期が翌年であっても記入しま
す。

◆ 認定農業

のに✓を記入してください。

認定農業者である 認定就農者である

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【担当者記入欄】

【参考情報】

GAPの取組

(4)大豆

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

住所
氏名 〔法人にあっては、名称及び代表者の氏名〕 印

〒

数量払の対象となる大豆と対象外の大豆を分けて記入します。

保険期間の年分の税申告において、収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に計上する分の割合を記入します(前年に収穫し、前年の棚卸に計上している場合を除く。)

(1)保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の収穫に係る作付面積 ①×②	保険期間開始前の事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に収穫する割合 ②		事故の発生	事故発生の通知	
種類	品目	用途								
豆類	大豆	数量払対象(普通大豆)	95.00a	H30.6	H31.3	100%	95.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
豆類	大豆	数量払対象(普通大豆)	100.00a	H31.6	H32.3	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
豆類	大豆	数量払対象外	45.00a	H30.7	H31.3	100%	45.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
豆類	大豆	数量払対象外	50.00a	H31.7	H32.3	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

【担当者記入欄】

◆認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者である 認定就農者である

◆認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

【参考情報】

GAPの取組

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

(5) 果樹

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

保険期間の年分の税申告において、収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に計上する分の割合を記入します(前年に収穫し、前年の棚卸に計上している場合を除く。)

年 月 日

の氏名 } 印

品目ごとに
分けて記入します。

結果樹面積を
記入します。

花芽の形成期
を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定 面積	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合		①×②	事故の 発生	
種類	品目	用途	①			②				
果実	うんしゅうみかん		100.00a	H30.9	H31.10~H31.12	100%	100.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
果実	うんしゅうみかん		100.00a	H31.9	H32.10~H32.12	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
果実	不知火		20.50a	H29.9	H30.12~H31.3	80%	16.40a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
果実	不知火		20.50a	H30.9	H31.12~H32.3	20%	4.10a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
果実	不知火		20.50a	H31.9	H32.12~H33.3	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

保険期間中に作付けされるものは、
収穫期が翌年以降であっても記入
します。

◆ 認 定 するものに✓を記入してください。

認定農業者である 認定就農者である

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【担当者記入欄】

【参考情報】

GAPの取組

(2) 保険期間の営農計画に基づく保険期間中に見込まれる農業収入金額

【消費税の扱い】

消費税の扱いについて

内税方式

・「作付予定面積等」は、「保険期間の営農計画」の「保険期間の収穫に係る作付面積」の数値を転記します。
 ・「見込単収等」は、農業者ごとの過去の平均単収等を記入します。

(単位:面積はa、単収はkg/10a等、数量はkg等、単価は円/kg等、金額は円)

農産物又は畜産物			見込期首棚卸高			保険期間の見込収穫数量等			見込販売金額			見込事業消費金額			見込家事消費	見込期末棚卸高			見込数量払金額			見込農業収入金額
			見込在庫数量	見込単価	金額①	作付予定面積等	見込単収等	数量	見込販売数量	見込販売単価	金額②	見込事業消費数量	見込事業消費単価	金額③	数量(対象外)	見込在庫数量	見込単価	金額④	見込収穫数量等	見込数量払単価	金額⑤	
種類	品目	用途	(A)	(B)=(G)	= (A) × (B)	(C)	(D)	(E)=(C) × (D)	(F)	(G)	= (F) × (G)	(H)	(I)	= (H) × (I)	(J)	(K)=(E)+(A)-(F)-(H)-(J)	(L)=(G)	= (K) × (L)	(M)=(E)	(N)	= (M) × (N)	= ②+③+④-①+⑤
			kg			a	kg/10a	kg	kg	円/kg	円	kg		kg		kg	円/kg	円	kg	円/kg	円	円
果実	つんしゆうみかん		0			100.00	2,200	22,000	21,000	180	3,780,000	1,000	180	180,000	0	0						3,960,000
果実	不知火		0			20.50	1,400	2,870	2,870	400	1,148,000	0		0	0	0						1,148,000
合計					0						4,928,000			180,000				0			0	5,108,000

○数量払の交付申請者管理コード

・畑作物の直接支払交付金(交付申請書管理コード)

・産物原料用いま交付金(対象生産者コード)

・「見込販売数量」は、農業者ごとの保険期間の見込数量を記入します。
 ・「見込販売単価」は、農業者ごとの過去の平均販売単価等を記入します。

・事業消費が見込まれる場合に記入します。
 ・単価は、「見込販売単価」と同額を記入しますが、実情に応じて見込販売単価より低い単価を設定しても構いません。

(6) 花き

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

年 月 日

表者の氏名 } 印

品目ごとに
分けて記入します。

保険期間の年分の税申告において、
収入金額(販売金額・期末棚卸高等)
に計上する分の割合を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定 面積	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合		①×②	事故の 発生	
種類	品目	用途	①			②				
花き	きく		45.12a	H30.10~H30.12	H31.1~H31.3	100%	45.12a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	期間中の定植3回
花き	きく		75.20a	H31.8~H31.12	H31.11~H32.3	40%	30.08a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	期間中の定植5回
花き	パンジー		10,000個	H31.7~H31.9	H31.10~H31.12	100%	4.10a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	期間中の定植5回
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

◆ 認定農

ポットで出荷する
ものは個数を
記入します。

る場合は、

認定就

保険期間中に作付けされるものは、
収穫期が翌年以降であっても記入
します。

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものにVを記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【担当者記入欄】

定植回数を
記入します。

【参考情報】

GAPの取組

(7)きのこ

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

年 月 日

表者の氏名 } 印

品目ごとに分けて
記入します。

保険期間の年分の税申告において、
収入金額(販売金額・期末棚卸高等)
に計上する分の割合を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定 面積	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
種類	品目	用途	①							
きのこ	菌床生しいたけ		10,000床	H31.1~H31.12	H31.1~H31.12	100%	10,000床	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
きのこ	原木生しいたけ		10,000本	H31.1~H31.12	H31.1~H31.12	100%	10,000本	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申 込等】

発生操作を行う菌
床数を記入します。

発生操作を行う
ほだ木の本数を
記入します。

発生操作を行う期
間を記入します。

◆ 認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものを記入してください。

認定農業者である 認定就農者である

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものを記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【担当者記入欄】

【参考情報】

GAPの取組

(2) 保険期間の営農計画に基づく保険期間中に見込まれる農業収入金額

【消費税の扱い】
消費税の扱いについて

内税方式

・「作付予定面積等」は、「保険期間の営農計画」の「保険期間の収穫に係る作付面積」の数値を転記します。
・「見込単収等」は、農業者ごとの過去の平均単収等(1原木・菌床当たりの生産数量(生産数量÷原木・菌床数))を記入します。

(単位:面積はa、単収はkg/10a等、数量はkg等、単価は円/kg等、金額は円)

農産物又は畜産物			見込期首棚卸高			保険期間の見込収穫数量等			見込販売金額			見込事業消費金額			見込家事消費	見込期末棚卸高			見込数量払金額			見込農業収入金額
			見込在庫数量 (A) kg	見込単価 (B)=(G)	金額 ① =(A)×(B)	作付予定面積等 (C) 床・本	見込単収等 (D) kg/床・本	数量 (E)= (C)×(D) kg	見込販売数量 (F) kg	見込販売単価 (G) 円/kg	金額 ② =(F)×(G) 円	見込事業消費数量 (H) kg	見込事業消費単価 (I) 円/kg	金額 ③ =(H)×(I) 円	数量 (対象外) (J) kg	見込在庫数量 (K)= (E)+ (A)- (F)-(H)- (J)	見込単価 (L)=(G)	金額 ④ =(K)×(L) 円	見込収穫数量等 (M) = (E) kg	見込数量払単価 (N) 円/kg	金額 ⑤ =(M)×(N) 円	
きのこ	菌床生しいたけ		0			10,000	0.7	7,000	6,000	700	4,200,000	990	600	594,000	10	0						4,794,000
きのこ	原木生しいたけ		0			10,000	0.5	5,000	5,000	900	4,500,000	0			0	0						4,500,000
合計			/	/	0	/	/	/	/	/	8,700,000	/	/	594,000	/	/	/	0	/	/	0	9,294,000

○数量払の交付申請者管理コード

・畑作物の直接支払交付金(交付申請書管理コード)

・生産者用直接支払交付金(対象生産者コード)

・「見込販売数量」は、農業者ごとの保険期間の見込数量を記入します。
・「見込販売単価」は、農業者ごとの過去の平均販売単価等を記入します。

・事業消費が見込まれる場合に記入します。
・単価は、「見込販売単価」と同額を記入しますが、実情に応じて見込販売単価より低い単価を設定しても構いません。

(8) はちみつ

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

申請者 住 所

花の種類及び産地ごとに記入することができます。

蜂場に設置する巣箱で飼養する延べ蜂群数を記入します。
蜜蜂を販売する場合は、保険期間中に飼養する蜂群数を記入します。

蜂場に巣箱を設置する年及び月を記入します。

はちみつは採蜜する期間を記入します。
蜜蜂は出荷する期間を記入します。

(1) 保険期間の
① 農産物及び
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
種類	品目	用途			(年・月)	保険期間に 収穫する割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
はちみつ	はちみつ		300群	H31.3	H31.4~H31.8	100%	300群	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
蜜蜂	蜜蜂		50群	H31.1	H31	100%	50群	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

3~4月 島根県○○町
5~6月 新潟県○○町
7~8月 北海道○○町

【担当者記入欄】

◆ 認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものを

認定農業者である 認定就農者である

都道府県を超えて転飼を行う場合は、巣箱を設置する期間及び都道府県名を記入します。

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

【参考情報】

GAPの取組

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

(2) 保険期間の営農計画に基づく保険期間中に見込まれる農業収入金額

【消費税の扱い】

消費税の扱いについて

内税方式

・「作付予定面積等」は、「保険期間の営農計画」の「保険期間の収穫に係る作付面積」の数値を転記します。
 ・「見込単収等」は、はちみつは農業者ごとの過去の1蜂群当たりの採蜜量等を記入します。蜜蜂は平均出荷率を記入します。

(単位:面積はa、単収はkg/10a等、数量はkg等、単価は円/kg等、金額は円)

農産物又は畜産物			見込期首棚卸高			保険期間の見込収穫数量等			見込販売金額			見込事業消費金額			見込家事消費	見込期末棚卸高			見込数量払金額			見込農業収入金額
			見込在庫数量	見込単価	金額①	作付予定面積等	見込単収等	数量	見込販売数量	見込販売単価	金額②	見込事業消費数量	見込事業消費単価	金額③	数量(対象外)	見込在庫数量	見込単価	金額④	見込収穫数量等	見込数量払単価	金額⑤	
種類	品目	用途	kg・群	円/kg	円	群	kg/群・%	kg	円/kg・群	円	kg・群	円/kg・群	円	kg		円	kg	円/kg	円	円		
			(A)	(B)=(G)	=(A)×(B)	(C)	(D)	(E)=(C)×(D)	(F)	(G)	=(F)×(G)	(H)	(I)	=(H)×(I)	(J)	(K)=(E)+(A)-(F)-(H)-(J)	(L)=(G)	=(K)×(L)	(M)=(E)	(N)	=(M)×(N)	=②+③+④-①+⑤
はちみつ	はちみつ		100	1,800	180,000	300	13.8	4,140	4,140	1,800	7,452,000	0			0	100	1,800	180,000				7,452,000
蜜蜂	蜜蜂		0			50	90	45	45	21,000	945,000	0			0	0						945,000
合計					180,000						8,397,000				0			180,000			0	8,397,000

・保険期間の見込在庫数量を記入します。

・でん粉原料用いも交付金(対象生産者コード)

・「見込販売数量」は、農業者ごとの保険期間の見込数量を記入します。
 ・「見込販売単価」は、農業者ごとの過去の平均販売単価等を記入します。

・事業消費が見込まれる場合に記入します。
 ・単価は、「見込販売単価」と同額を記入しますが、実情に応じて見込販売単価より低い単価を設定しても構いません。

(9) 酪農

「種類」欄には、生乳、牛等と記入し、「品目」欄には、ヌレ子、育成乳牛、廃用牛等と出荷する目的別に記入し、加工原料乳生産者補給金の対象となる生乳の場合は、「用途」欄には、加工原料乳と記入します。

【畜産物用】

(単位:頭羽等)

畜産物			種付 又は導入 年(年度)	飼養又は 導入頭羽 数 ①	出荷予定年(年度)		保険期間の 出荷に係る 飼養又は 導入頭羽数 ①×②	保険期間開始前 の事故の発生状況		備考
種類	品目	用途			年(年度)	保険期間に 出荷する割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
生乳		加工原料乳		50	H31	100%	50	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	ヌレ子		H30種付	40	H30 ~H31	80%	32	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	ヌレ子		H31種付	42	H31 ~H32	20%	8	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	ヌレ子		H28種付	42	H30 ~H31	75%	32	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	育成乳牛		H29種付	41	H31 ~H32	25%	10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	育成乳牛		H30種付	40	H32 ~H33	0%	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	育成乳牛		H31種付	42	H33 ~H34	0%	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
牛	廃用牛			6	H31	100%	6	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

② 規模拡大に適用される面積

搾乳牛へ種付した年ごとに記載し、種付と記入します。生乳及び廃用牛は記入する必要はありません。

- ・生乳は、保険期間中に飼養予定の搾乳牛の頭数
- ・ヌレ子及び育成乳牛は、保険期間中に飼養する繁殖家畜の頭数(種付済みの家畜の導入頭数を含む。)
- ・廃用牛は、保険期間中に飼養する廃用出荷予定の頭数を記入します。

出荷予定の年を記入します。出荷が複数年に跨る場合は、その期間を記入します。

出荷が複数年に跨る場合は、妊娠期間や育成期間を考慮し、保険期間に出荷する頭数の割合を記入します。

(10)ばれいしょ

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

者の氏名 } 印

--	--	--	--

用途ごとに分けて記入
します。

保険期間の年分の税申告において、
収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に
計上する分の割合を記入します。

(1)保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定 面積	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合		①×②	事故の 発生	
種類	品目	用途	①			②				
いも類	ばれいしょ	数量払対象 (でん粉原料用)	180.00a	H31.4~H31.5	H31.9~H31.11	100%	180.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
いも類	ばれいしょ	数量払対象外 (加工用)	98.00a	H31.4~H31.5	H31.9~H31.11	100%	98.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
いも類	ばれいしょ	数量払対象外 (生食用)	132.00a	H31.4~H31.5	H31.9~H31.11	100%	132.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
いも類	ばれいしょ	数量払対象外 (種子用)	100.00a	H31.4~H31.5	H31.9~H31.10	100%	100.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

--

【担当者記入欄】

--

◆ 認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者である 認定就農者である

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

【参考情報】

GAPの取組

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

(11)かんしょ

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

者の氏名 } 印

--	--	--	--

用途ごとに分けて記入
します。

保険期間の年分の税申告において、
収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に
計上する分の割合を記入します。

(1)保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定 面積	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合		①×②	事故の 発生	
種類	品目	用途	①			②	①×②			
いも類	かんしょ	数量払対象 (専用品種)	32.00a	H31.4~H31.5	H31.10~H31.11	100%	32.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
いも類	かんしょ	数量払対象外 (醸造用)	43.00a	H31.4~H31.5	H31.10~H31.11	100%	43.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
いも類	かんしょ	数量払対象外 (生食用)	10.00a	H31.4~H31.5	H31.10~H31.11	100%	10.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

--

◆ 認定農業者又は認定就農者である場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者である 認定就農者である

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【担当者記入欄】

--

【参考情報】

GAPの取組

(12) さとうきび

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

平成 年 月 日

者の氏名 } 印

--	--	--	--

収穫予定面積を記入します。

保険期間の年分の税申告において、収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に計上する分の割合を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の収穫に係る作付面積 ①×②	保険期間開始前の事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に収穫する割合 ②		事故の発生	事故発生の通知	
種類	品目	用途								
その他農作物	さとうきび	交付金対象	27.00a	H30.2~H30.3	H31.2~H31.3	100%	27.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他農作物	さとうきび	交付金対象	8.00a	H30.8~H30.9	H32.1~H32.3	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他農作物	さとうきび	交付金対象	50.00a	H30.2~H30.3	H31.1~H31.3	100%	50.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
その他農作物	さとうきび	交付金対象	47.00a	H31.1~H31.3	H32.1~H32.3	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

【申請者の住所地以外の経営耕地等】

--

・保険期間中に栽培されるものを全て記入します。
・春植、夏植、株出を分けて記入します。
・株出の作付期は、発芽期を記入します。

◆ 認定農業者又は認定就農者である場

認定農業者である

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

【担当者記入欄】

--

【参考情報】

GAPの取組

(13) 茶

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

年 月 日

表者の氏名 } 印

摘採予定の面積を記入します。

冬芽の伸長停止期を記入します。

保険期間の年分の税申告において、収入金額(販売金額・期末棚卸高等)に計上する分の割合を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の収穫に係る作付面積 ①×②	保険期間開始前の事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に収穫する割合 ②		事故の発生	事故発生の通知	
種類	品目	用途								
その他農作物	茶		220.00a	H30.11	H31.5~H31.10	100%	220.00a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一番茶、二番茶、秋冬番茶を摘採
その他農作物	茶		220.00a	H31.11	H32.5~H32.10	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

・摘採を複数回行う場合であっても、まとめて記入できます。その場合は、茶ごとの摘採予定面積を積み上げた摘採延べ面積を記入します。
・茶期ごとに分けて記入しても構いません。

【担当者記入欄】
・複数の摘採分をまとめて記入する場合には、茶期を記入します。

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合
 認定農業者を希望する

保険期間中に作付けされるものは、収穫期が翌年以降であっても記入します。

【参考情報】
 GAPの取組

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、期日・指等が交付されるようによりに手配します。

(14) 飼肥料作物

農業経営に関する計画 (平成31年(年度)分)

申請者 住
氏
者管理コード

保険期間中に複数回作付し、複数回収穫するものは作付回数を記入します。
作付1回に対し複数回収穫するものは、収穫回数を記入します。

保険期間中に複数回作付するものは作付面積の合計を記入します。

収穫する期間を記入します。

(1) 保険期間の営農計画
① 農産物及び畜産物の営農計画
【農産物用】

(単位:a等)

農産物			作付予定面積 ①	作付期	収穫期		保険期間の 収穫に係る 作付面積 ①×②	保険期間開始前の 事故の発生状況		備考
					(年・月)	保険期間に 収穫する割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
種類	品目	用途								
飼肥料作物	青刈り類(とうもろこし)	デントコーン	1,800a	H31.4~H31.8	H31.7~H31.11	100%	1,800a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	期間中の作付2回
飼肥料作物	イネ科牧草	イタリアンライグラス	400a	H30.10	H31.4~H31.7	100%	400a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	期間中の収穫2回
飼肥料作物	イネ科牧草	イタリアンライグラス	400a	H31.10	H32.4~H32.7	0%	0a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
飼肥料作物	イネ科牧草	チモシー	1,000a	H31	H31.7~H31.9	100%	1,000a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	期間中の収穫2回

【申請者の住居以外の経営耕地等】

【担当者記入欄】

作付期と収穫期が年を跨るものについては、行を分けて記入します。

年に複数回作付するものは、作付する期間を記入します。
単年性作物は作付時期を、永年性作物は、保険期間の年を記入します。

保険期間中に収穫する割合を記入します。

◆ 認定農業者等の認定を希望する場合は、該当するものに✓を記入してください。

認定農業者を希望する 認定就農者を希望する

【参考情報】

GAPの取組

※認定農業者等の認定を希望される場合は、最寄りの市町村へ連絡して、助言・指導が受けられるように手配します。

(2) 保険期間の営農計画に基づく保険期間中に見込まれる農業収入金額

【消費税の扱い】

消費税の扱いについて

内税方式

・「作付予定面積等」は、「保険期間の営農計画」の「保険期間の収穫に係る作付面積」の数値を転記します。
 ・「見込単収等」は、農業者ごとの過去の平均単収等を記入します。

(単位:面積はa、単収はkg/10a等、数量はkg等、単価は円/kg等、金額は円)

農産物又は畜産物			見込期首棚卸高			保険期間の見込収穫数量等			見込販売金額			見込事業消費金額			見込家事消費	見込期末棚卸高			見込数量払金額			見込農業収入金額
			見込在庫数量 (A)	見込単価 (B)=(G)	金額 ① =(A)×(B)	作付予定面積等 (C)	見込単収等 (D)	数量 (E)=(C)×(D)	見込販売数量 (F)	見込販売単価 (G)	金額 ② =(F)×(G)	見込事業消費数量 (H)	見込事業消費単価 (I)	金額 ③ =(H)×(I)	数量 (対象外) (J)	見込在庫数量 (K)=(E)+(A)-(F)-(H)-(J)	見込単価 (L)=(G)	金額 ④ =(K)×(L)	見込収穫数量等 (M)=(E)	見込数量払単価 (N)	金額 ⑤ =(M)×(N)	
種類	品目	用途	kg	円/kg	円	a	kg/10a	kg	kg	円/kg	円	kg	円/kg	円	kg	円/kg	円	kg	円/kg	円	円	
飼肥料作物	青刈り類(とうもろこし)	デントコーン	0			1800	500	90,000	0	10	0	90,000	10	900,000	0	0					900,000	
飼肥料作物	イネ科牧草	イタリアンライグラス	0			400	1,050	42,000	38,000	20	760,000	4,000	20	80,000	0	0					840,000	
飼肥料作物	イネ科牧草	チモシー	30,000	10	300,000	1000	3,500	350,000	0	10	0	350,000	10	3,500,000	0	30,000	10	300,000			3,500,000	
合計					300,000						760,000			4,480,000				300,000			0	5,240,000

・保険期間の見込在庫数量を記入します。

・でん粉原料用いも交付金(対象生産者コード)

・甘味資源作物交付金(対象生産者コード)

・加工原料乳生産者補給金(生産者コード)

【担当者記入欄】

・「見込販売数量」は、農業者ごとの保険期間の見込数量を記入します。
 ・「見込販売単価」は、農業者ごとの過去の平均販売単価等を記入します。

・事業消費が見込まれる場合に記入します。
 ・単価は、「見込販売単価」と同額を記入しますが、実情に応じて見込販売単価より低い単価を設定しても構いません。

(15) 肥育馬

「種類」欄には、馬と記入し、「品目」欄には、肥育馬と記入します。

【畜産物用】

(単位:頭羽等)

畜産物			種付 又は導入 年(年度)	飼養又は 導入頭羽 数 ①	出荷予定年(年度)		保険期間の 出荷に係る 飼養又は 導入頭羽数 ①×②	保険期間開始前 の事故の発生状況		備考
種類	品目	用途			年(年度)	保険期間に 出荷する割合 ②		事故の 発生	事故発生 の通知	
馬	肥育馬		H29導入	100	H30～H31	50%	50	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
馬	肥育馬		H30導入	100	H31～H32	50%	50	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
馬	肥育馬		H31導入	100	H32～H33	0%	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

② 規模拡大特例に適用する経営規模拡大特例を希望する場合は、過去5年間及び保険期間の経営面積を記入してください。

経営面積		経営面積		経営面積		経営面積	
平成	年(年度)分	平成	年(年度)分	平成	年(年度)分	平成	年(年度)分
	m ²		m ²		m ²		m ²

肥育素馬を導入した年(年度)ごとに記載し、導入と記入します。

当該年の肥育素馬の導入頭数を記入します。

出荷予定の年(年度)を記入します。
出荷が複数年に跨る場合は、その期間を記入します。

出荷が複数年に跨る場合は、保険期間に出荷する頭数の割合を記入します。

(16)ブロイラー

「種類」欄には、鶏と記入し、「品目」欄には、ブロイラーと記入します。

保険期間中に出荷する回数を記入します。

(単位:頭羽等)

【畜産物用】

畜産物			飼養又は導入頭羽数 ①	出荷予定年(年度)		保険期間の出荷に係る飼養又は導入頭羽数 ①×②	保険期間開始時事故の発生状況		備考	
種類	品目	用途		年(年度)	保険期間に出荷する割合 ②		事故の発生	事故発生の通知		
鶏	ブロイラー		H30導入	300,000	H30 ~H31	20%	60,000	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5回転中の1回
鶏	ブロイラー		H31導入	300,000	H31 ~H32	80%	240,000	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5回転中の4回
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
								<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

② 規模拡大特例に適用する経営規模拡大特例を希望する場合は、過去5年間及び保険期間の経営面積を記入してください。

経営面積		経営面積		経営面積		経営面積	
平成	年(年度)分	平成	年(年度)分	平成	年(年度)分	平成	年(年度)分
	m ²		m ²		m ²		m ²

素雛を導入した年(年度)ごとに記載し、導入と記入します。

当該年の素雛の導入羽数を記入します。

出荷予定の年(年度)を記入します。
出荷が複数年に跨る場合は、その期間を記入します。

出荷が複数年に跨る場合は、保険期間に出荷する羽数の割合を記入します。

